

2013 — THE 9th

FUJISAWA

第九回藤沢オペラコンクール応募要項

OPERA
COMPETITION

主催：公益財団法人藤沢市みらい創造財団・藤沢市・藤沢市教育委員会





ごあいさつ

藤沢市長
鈴木 恒夫

1992年(平成4年)に、新しい時代に躍進するオペラ歌手を発掘し、「藤沢市民オペラ」に代表される藤沢の音楽文化の発展と、わが国のオペラ界の活性化に寄与することを目的として開催された「藤沢オペラコンクール」も、今回で第九回目を迎えます。

過去の入賞者には、第一回の1位で、芸術祭賞新人賞、出光音楽祭賞等、名だたる音楽賞を多数受賞された菅英三子さんをはじめ、第二回で3位になり、チャイコフスキー国際音楽コンクール(声楽部門)で日本人初の優勝となった佐藤美枝子さん、第四回で3位となったウィーン国立歌劇場の専属ソリストとして活躍中の甲斐栄次郎さん等がいらっしゃいます。過去の入賞者が、日本のみならず世界のオペラ界の第一線で活躍していることを、大変喜ばしく思うと

同時に、本コンクールの水準の高さが評価されておりますことを大変誇らしく思っております。

このようなレベル高い声楽家の輩出は、毎回厳正な審査をして頂く、音楽評論家の岩井宏之先生をはじめとした審査員の先生方のご尽力が不可欠であります。今年は第一回から本コンクールを牽引し、その礎を築いて下さった畑中良輔先生が5月にお亡くなりになったという悲しい年でもあります。しかし、畑中先生からその志を引き継いで、運営委員長の平野忠彦先生が新たな展望を開いて下さることに、心より期待し、感謝申し上げます。

2013年3月に開催する「第九回藤沢オペラコンクール」は、日々の研鑽の成果を発揮し、藤沢から世界の舞台へと飛躍するチャンスです。輝かしい将来性を感じさせる若い声楽家が集まり、魅力的な歌声が藤沢市民会館にあふれることを願っております。

皆様のチャレンジを心よりお待ち申し上げます。

第九回 藤沢オペラコンクール 応募要項

[趣旨]

本コンクールは、オペラ歌手をめざす新進声楽家を対象に、公正な審査によって卓越した才能を発見し、楽壇への登場を促すことにより「藤沢市民オペラ」に代表される藤沢市の音楽文化を一層発展させるとともに、わが国のオペラ界の活性化に寄与する。

[主催]

公益財団法人 藤沢市みらい創造財団
藤沢市・藤沢市教育委員会

[後援]

公益社団法人 日本演奏連盟

[第九回藤沢オペラコンクール運営委員会]

(順不同・敬称略)

委員長 平野忠彦(藤沢市芸術文化統括専門員)

委 員 浅野朝子(湘南コール・グリュン)

門井淑治(藤沢市合唱連盟)

塚本雅一(元藤沢市民交響楽団団長)

中島良能(湘南エールアンサンブル)

古川五巳(昭和音楽大学教授)

深山智哉(藤沢ジュニアオーケストラ)

永井洋一(藤沢市 生涯学習部長)

神尾 哲(藤沢市 文化推進課長)

浅木良一((公財)藤沢市みらい創造財団 専務理事)

以上10名

[第九回藤沢オペラコンクール審査委員会]

(50音順・敬称略)

委員長 岩井宏之(音楽評論家)

委 員 岩崎由紀子(声楽家)

栗林義信(声楽家)

腰越満美(声楽家)

三林輝夫(声楽家)

白石敬子(声楽家)

中村 健(声楽家)

丹羽正明(音楽評論家)

平野忠彦(声楽家)

松本美和子(声楽家)

三善清達(音楽評論家)

以上11名

[第九回藤沢オペラコンクール顧問]

(敬称略)

顧 問 大野和士(指揮者)

顧 問 現田茂夫(指揮者)

[開催期日]

第一次予選

2013年3月8日(金)・9日(土)・10日(日)

入場無料

第二次予選

2013年3月12日(火)・13日(水)

入場無料

本選

2013年3月16日(土)

入場料1,000円(自由席)

※以上すべて公開演奏とする。

[会場]

藤沢市民会館大ホール

[参加手続]

資格

国籍は問わない。2013年(平成25年)1月30日(水)(申込み締切日)現在の満年齢が35歳以下の者。ただし、本コンクール第1位入賞者は再応募できない。

申込み手続(提出書類)

①参加申込書…所定のものに必要事項を記入する。

②審査曲目表…所定のものに必要事項を記入する。曲目は和欧両文で作曲者名・歌劇名・幕・アリア名・役名、及び歌詞の冒頭語句を明記する。提出曲目の変更は出来ない。

③参加証…所定のものに必要事項を記入する。

④年齢を証明できる公式文書(コピー可)。

⑤半年以内に撮影した上半身写真(4cm×5cm)3枚。3枚とも裏に氏名を明記し、その内2枚は「参加申込書」「参加証」に貼付する。もう1枚は本選の際、パンフレットに掲載する。

参加料

15,000円

上記の金額を藤沢オペラコンクール事務局あて持参または現金書留で申込みと同時に納める。

※納付された参加料は、如何なる理由があっても返還しない。

申込み先

藤沢オペラコンクール事務局(藤沢市民会館内)

〒251-0026

藤沢市鵠沼東8番1号

Tel: 0466-28-1135

Fax: 0466-25-1525

※申込み用紙・応募要項は140円切手同封のうえ、事務局へ請求。または、(公財)藤沢市みらい創造財団芸術文化事業部のホームページからダウンロードして使用する。

申込み期間

2013年(平成25年)1月8日(火)～30日(水)

(消印有効)

午前9時～午後5時15分

(但し1月15日(火)、21日(月)、28日(月)は休館日)

※郵送の場合は1月8日(火)以降、1月30日(水)以前の消印があるものを有効とする。

伴奏者

伴奏者は、参加者自身が依頼し、その氏名を「参加申込書」「参加証」に明記する。審査当日は、参加者の責任で伴奏者および譜めくりを同伴する。伴奏者を変更する場合は事前に事務局へ連絡すること。

[審査方法]

審査は2回の予選、および本選の計3回行う。ただし、藤沢オペラコンクールに入賞・入選した者が再び応募する場合は第一次予選を免除する。第一次、第二次予選の演奏順序は申込

み順とは一切関係なく、抽選により主催者が決定し、第一次予選の出場日時については2月24日(日)までに各自に通知する。

第一次予選

自由曲1曲(演奏時間:7分以内)

第二次予選

自由曲1曲及び各自選出し提出した3曲(選定曲A・B・C)の中から当日指定された曲1曲(演奏時間:計2曲で曲間を含み12分以内)

本選

自由曲2曲(演奏時間:計2曲で制限なし)

[注意事項]

- 1) 審査の都合により演奏を途中で中断することがある。
- 2) 第一次、第二次予選においては、原曲が長いものについては、演奏時間内に省略すること。
- 3) 第一次、第二次予選で曲の重複は認めない。
- 4) 本選は第一次、第二次予選で歌った曲と重複してもよい。
- 5) 全7曲を参加申込みと同時に提出すること。
- 6) すべて原調で歌うこと。ただし、下記2曲は移調を認める。

I. Rossini:Il Barbiere di Siviglia

“Una voce poco fa”

(原調E majorだがF majorに移調など)

II. Rossini:Il Barbiere di Siviglia

“La calunnia è un venticello”

(原調D majorだがC majorに移調など)

- 7) 原則として原語で歌うこと。ただし、慣習的にフランスやドイツのものをイタリア語で歌う曲は原語でなくともよい。

例／Donizetti:La fille du régiment

Meyerbeer:L'Africaine

Flotow:Martha

- 8) 演奏は暗譜で行う。

[発表]

第一次予選、第二次予選通過者および入賞・入選者の発表は、審査終了後、審査会場（藤沢市民会館）に各発表日の22:00まで掲示するとともに、ホームページ上に掲載する。

<http://www.f-mirai.jp/arts/>

[表彰]

- 1) 本選出場者をコンクール入選者と認定する。
- 2) 入選者の中から第1位、第2位、第3位各1名
ならびに奨励賞を決定し、入賞者とする。
- 3) 表彰式は、本選終了後、同会場で行う。

第1位

表彰状、賞金100万円、記念演奏会出演、及び福永賞（表彰状、賞金20万円）

福永賞

藤沢市の音楽文化活動に多大な貢献をされた故福永陽一郎氏の業績を称え、授与される。

第2位

表彰状、賞金50万円、記念演奏会出演

第3位

表彰状、賞金30万円、記念演奏会出演

奨励賞（若干名）

表彰状、賞金10万円、記念演奏会出演

入 選（若干名）

表彰状、記念品

[記念演奏会]

入賞者は主催者による記念演奏会に出演するものとする。

期 日 2013年（平成25年）6月8日（土）

入場料 S券3,000円～（全席指定）

会 場 藤沢市民会館大ホール

伴 奏 ピアノ伴奏による。

出 演 谷池重紬子（ピアノ伴奏）

ゲ ス ト 谷原めぐみ（ソプラノ）

（第八回藤沢オペラコンクール第1位入賞者）

大沼 徹（バリトン） ほか

[その他]

※予選および本選参加のための旅費その他は一切参加者の負担とする。

※本コンクール主催者は入選者に「藤沢市民オペラ」等への出演を依頼することがある。

※賞金には記念演奏会への出演料、諸経費が含まれる。

※本コンクール出場に伴う全ての演奏と記念演奏会における演奏の放送、録画、録音、写真撮影、及びそれらを使用した著作物の販売、頒布に関する権利は、本コンクール主催者に帰属する。

[参考]

応募数

第一回藤沢オペラコンクール（1992年10月）244名

第二回藤沢オペラコンクール（1995年4月）189名

第三回藤沢オペラコンクール（1997年6月）125名

第四回藤沢オペラコンクール（1999年6月）163名

第五回藤沢オペラコンクール（2002年9月）150名

第六回藤沢オペラコンクール（2005年3月）124名

第七回藤沢オペラコンクール（2008年3月）141名

第八回藤沢オペラコンクール（2010年3月）140名

藤沢オペラコンクール入賞者一覧

回	開催年月	第一位	第二位	第三位	奨励賞	入 選
第一回	1992年10月	菅 英三子	岩井 理花	日紫喜恵美	栗林 朋子 志村 文彦 吉田 美保	天羽 明恵 松原 有奈 増田いづみ 野田 浩子 鶴飼 文子
第二回	1995年4月	針生美智子	小森 輝彦	佐藤美枝子	中島 豊子 井上 幸一 谷川 佳幸	悦田比呂子 畔柳 幸代 山口 安子 加茂下 稔
第三回	1997年6月	林 正子	清水 良一	三津山和代	牧野真由美 西 啓子 悦田比呂子	若林 勉 谷口 伸 日野 妙果 青盛のぼる 峯島 望美 小迫 良成
第四回	1999年6月	半田美和子	竹中 ゆり	甲斐栄次郎	増田のり子 John Nuzzo 斉藤 紀子	畔柳 幸代 坂本知亜紀 小林 厚子 吉田 恭子 町 英和 岡本 泰寛
第五回	2002年9月	清水 知子	成田 博之	宋 元哲	李 恩敬 町 英和 山本 香代	駒井ゆり子 浦田 典子 城守 香 馬場 崇 奥田 明美 光野 孝子
第六回	2005年3月	日比野 幸	丹藤亜希子	田島 千愛	和泉 純子 野宮 淳子 中村 恵理	安永 紀子 村林 徹也 藤田 幸士 大隅智佳子
第七回	2008年3月	初鹿野 剛	友清 崇	藤岡 弦太	大沼 徹 中島 郁子 岡田 尚之	真野路津紀 清水 理恵 安井 陽子 小野和歌子 堀 万里絵 小川 里美
第八回	2010年3月	谷原めぐみ	小泉 詠子	松浦 麗	三宅 理恵 田崎 尚美 金原 聡子	中村 洋美 坂井 里衣 小林 良子 岸 七美子 正岡美津子

第九回 藤沢オペラコンクール
参加申込書

No. ※	ふりがな		写真 (正面・上半身) 4cm×5cm
	氏名		
声種		国籍	
生年月日 年 月 日(2013年1月29日 現在 歳)			
現住所(〒 -) TEL() -			
連絡・資料送付先(〒 -) TEL() -			
※現住所と同じ場合は未記入。			
最終学歴 年 月		在学 卒業 修了	
音楽歴			



ふりがな 伴奏者氏名	
住所(〒 -) TEL() -	
最終学歴 年 月	在学 卒業 修了

参加料支払方法(いずれかに○をつけて下さい)	
現金書留	持参
備考 ※	

※印の欄は記入しないでください。



No. _____ ※ _____ 氏名 _____

第九回 藤沢オペラコンクール
審査曲目表

	作曲者	歌劇名	幕	アリア名	役名	歌詞の冒頭語句	所要(分)
第二次予選	自由曲 和文 欧文						
	自由曲 和文 欧文						
	選定曲A 和文 欧文						
	選定曲B 和文 欧文						
第二次予選	選定曲C 和文 欧文						
	自由曲 和文 欧文						
	自由曲 和文 欧文						

参加証

No.	※	ふりがな	
	氏名		
声種		国籍	
生年月日 年 月 日(2013年1月29日現在 歳)			
現住所(〒 -) TEL(-)			
ふりがな 伴奏者氏名			
備考 ※			

※印の欄は記入しないでください。



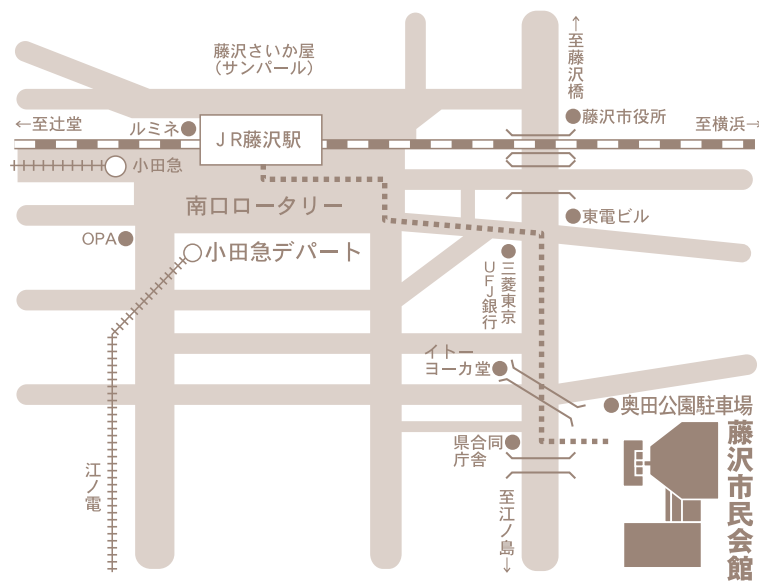
藤沢オペラコンクール



THE 9th
FUJISAWA OPERA COMPETITION



<http://www.f-mirai.jp/arts/>



JR・小田急・江ノ電 藤沢駅南口下車 徒歩10分



2013
FUJISAWA OPERA COMPETITION
THE 9th